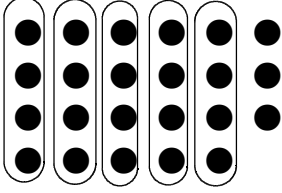
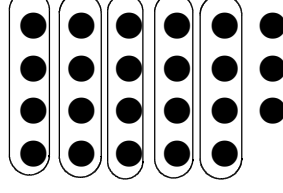
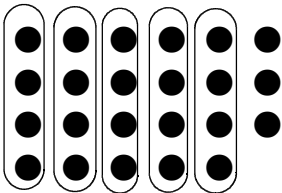
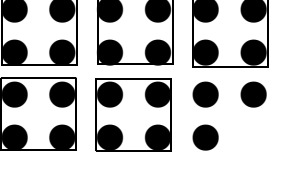
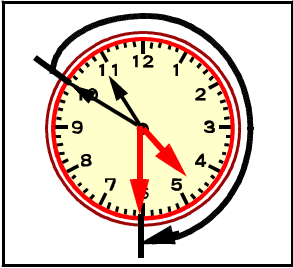
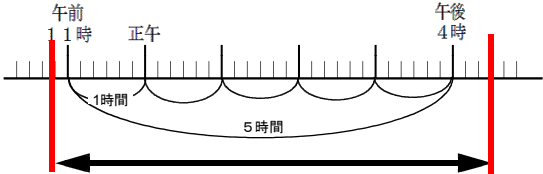
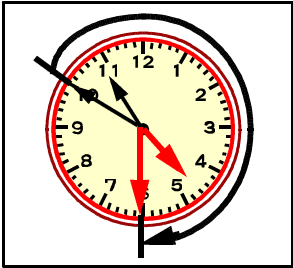
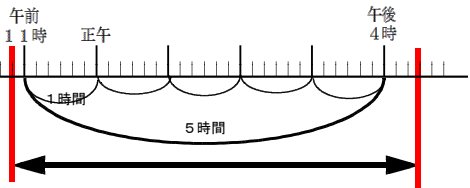
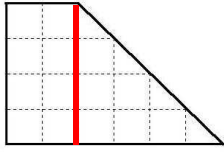
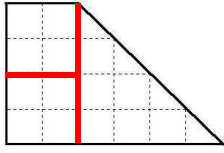
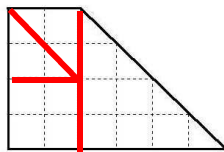
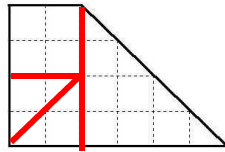
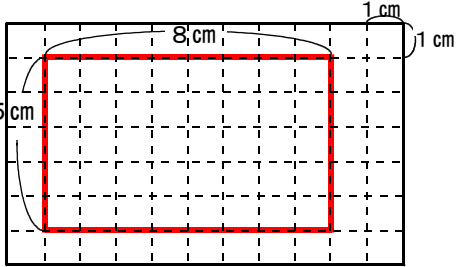
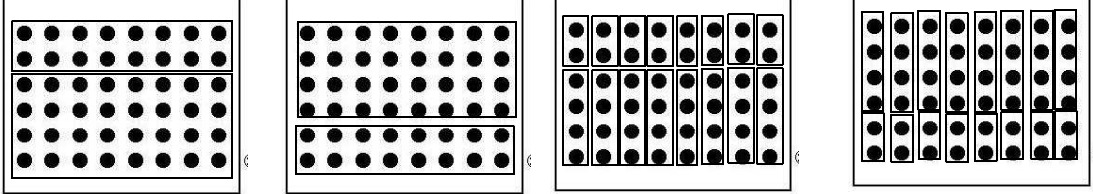
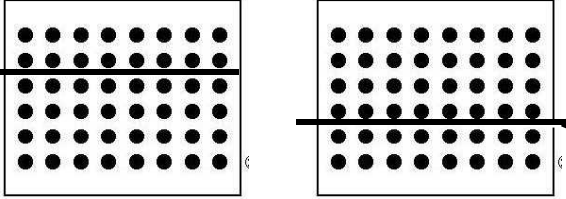


大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
1 15 点	(1)	①	技能			706	5
	(2)	②	技能			0	5
	(3)	③	技能			8	5
2 10 点	(1)	④	知識			1km70m	5
	(2)	⑤	技能			734361 ※「人」を書いている可	5
3 5 点		⑥	知識	・「一番小さい数 520」 「一番大きい数 987」 ※どちらか一方が合っている。	3	・「一番小さい数 520」 「一番大きい数 987」 ※両方が合っている。	5
4 25 点	(1)	⑦	知識	○ア, ㊦の一方が合っている。	2	ア, ㊦ ※両方が合っている。	5
	(2)	⑧	考え	○図に4つつ囲んだものだけ書いている。 	1	○□に6と書き, 言葉と図を用いて箱の数が6であることを説明している。 (例1) 	5
				○□に6のみ書いている。 ※答えは合っているが, 言葉と図による説明を書いている。	2		
				○□に6と書き, 図に4つつ囲んでいる。 	3		
				※言葉による説明は書いている。 ○□に6と書いているが, 説明が不十分である。 (例1) ・5+1=6だからです。 (例2) ・1箱に4個ずつしか入らないからです。 (例3) ・5つだと, 3個は箱に入らないからです。 など ※図には4つつ囲んだものを書いている。	3		
				○□に6と書き, 図に4つつ囲んでいるが, 説明が不十分である。 (例1) ・5+1=6だからです。 (例2) ・1箱に4個ずつしか入らないからです。 (例3) ・5つだと, 3個が箱に入らないからです。 など	4	※図は, 次のように4つのまとまりが示されているものであればよい。 	

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
4	(3)	⑨	技能	○記号ではなく、数値を書いている。 3 L→28 d L→1 L 2 d L→1 0 0 0 m L	3	・㊥→㊦→㊧→㊨ ※完全正答	5
	(4)	⑩	考え	○答えまではたどりついていないが、時計や数直線を使って考えている。 ・時計を使って考えている。  ・数直線を使って考えている。  ※言葉や式の説明、答えは書いていない。	1	○言葉や式を使って、答えが5時間40分であることを説明している。 (例1) ・11時から4時まで5時間。 11時までの10分と4時30分までの30分をたして、40分になります。だから、5時間40分です。 など (例2) ・午前11時から午後4時までで5時間。午前10時50分からだから11時までに10分間あり、4時から4時30分までに30分あります。 だから、5時間+10分間+30分間で5時間40分になります。 など (例3) ○時計または数直線の図も使いながら、答えが5時間40分であることを説明している。	5
				○言葉や式を使った説明はないが、答えのみ正解。 <u>5時間40分</u>	2		
				○考え方の説明が書けているが、答えが間違っている。または、答えを書いていない。 ・11時から4時まで5時間。 11時までの10分と4時30分までの・・・分をたして、・・・分になる。 など	3		
				○正しい答えを書いているが、説明が不十分である。 (例1) ・5時間と40分をたすと、5時間40分になります。 (例2) ・時計の目盛りまたは、数直線の目盛りを数えたら、5時間40分になります。 など <u>5時間40分</u>	4	 ○矢印等を使いながら、11時から4時までの5時間。10分+30分=40分。だから、5時間40分になります。 など、図を使って説明し、答えを求めている。 <u>5時間40分</u> ※上記のような説明と答えを書いている。	
(5)	⑪	関心	○問題文において「できるだけ時間いっぱい」とは、100分間～120分間を許容範囲とする。			○お姉さんの書き方のように、できるだけ2時間いっぱい(100分間～120分間)になるように体験を選んでいく。 (例1) ・アイスクリームづくり 1回 70分間 ・チーズづくり 1回 40分間 (例2) ・アイスクリームづくり 1回 40分間 ・チーズづくり 1回 30分間 ・じょう馬 1回 30分間 ・ちちしぼり 2回 40分間 ・くまモンのふわふわ 1回 10分間 など	5
			○できるだけ2時間いっぱい(100分間～120分間)ではないが、体験メニューを100分間以内で選んでいる。	2			
			○お姉さんのように書いていないが、できるだけ2時間いっぱい(100分間～120分間)になるように体験を選んでいく。 (例1) ・アイスクリームづくり 1回 ・チーズづくり 1回 ・くまモンのふわふわ 1回	4			

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
5	(5)	11		(例2) ・チーズづくり 40分間 ・じょう馬 30分間 ・ちちしぼり 40分間 ※体験と、回数または時間のみを書いている。			
	(1)	12	知識	○㊸直角三角形(二等辺三角形でも可) または、㊹正方形のどちらかが合っている。	3	・㊸直角三角形 ㊹正方形 ※両方が合っている ※㊸に「二等辺三角形」または「直角二等辺三角形」と答えていても正解とする。	5
	(2)	13	考え	○一部のみに線を引いている。 ・大きい直角三角形のみできている。  ○大きい直角三角形と正方形のみできている。 	1 3	○線を全部引いている。 (例1)  (例2)  など	5
6	(1)	14	考え	○ひご・・・㊷, ねん土玉・・・㊵のどちらかが合っている。	3	○ひご・・・㊷, ねん土玉・・・㊵の両方が合っている。	5
	(2)	15	考え	・4cmと8cmの長方形が3枚あるから。 ・同じ長方形が2枚ずつないから。 ・5cmと8cmの長方形が1枚足りないから。 など ※不足すること, または, 多いことを書いている。	3	・この箱の形は, 同じ形の面が2つつずつ必要です。しかし, 5cmと8cmの長方形が1枚しかないので, もう一枚必要だからです。 ・この箱の形は, 同じ形の面が2つつずつ必要です。しかし, 4cmと8cmの長方形が3枚あり, 1枚あまるからです。 など ※「同じ形の面が2枚ずつ」「5cmと8cmの面がもう1枚必要」の2点を書いていれば5点。	5
	(3)	16	技能	○長方形の1辺は正確に書いているが, 他の1辺が正確な辺の長さの±1cmになっている。	2	○5cmと8cmの長方形を書いている。 	5
				【授業改善の視点】 箱の形をしたものを観察したり, 構成したり, 分解したりする活動を取り入れる工夫をする。例えば, 6枚の長方形や正方形を貼り合わせて箱の形を構成したり, 12本のひごを用いて箱の形を構成したりする。また, 紙の箱を集めて, 切り開いてみたり, 切り開いた形から箱を組み立てたり, 立体図形は平面図形によって構成されていることに気づくような作業的な算数的活動を工夫する。			

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
7 20 点	(1)	⑰	知識			・ 8	5
	(2)	⑱	考え	○ $42 + 6 = 48$ のみを書いている。 ----- ○ 考え方は合っているが、言葉を用いた説明が不十分である。 $6 \times 7 + 6 = 48$ または $6 \times 7 = 42$ $42 + 6 = 48$ と書いている。	2 4	・ 6×8 の答えは、 6×7 の答えより6だけ大きくなるから $6 \times 7 + 6 = 48$ だから、 $6 \times 8 = 48$ です。 ※けんじさんの考え方のよう など していること。	5
	(3)	⑲	知識	○ たけしさんの考えに合うように●を線で囲んでいる。 (例1) (例2) (例3) (例4)  (例5) (例6)  ※例5，例6のように線を引いているだけでも可 など			5
	(4)	㉔	関心	○ 2のだんと5のだん(5のだんと2のだん)，3のだんと4のだん(4のだんと3のだん)のいずれか一方を書いている。	3	○ 2のだんと5のだん(5のだんと2のだん)，3のだんと4のだん(4のだんと3のだん)の両方を書いている。	5
				【授業改善の視点】 児童が発見する楽しさと乗法九九のよさを味わうことにつながるように，乗法九九の表を構成したり観察したりして，計算の性質やきまりをみつける算数的活動の時間を十分確保する。その後，全体場でみつけた乗法九九の様々なきまりを発表したり，友だちの考えから自分が思いつかなかったきまりを学んだり話し合ったりする場を確保するなど，言語活動の充実を図る。			